

ボラセン情報 第89号

山形市内で15名活動中



生活支援コーディネーター 活動報告会

生活支援コーディネーターは、

地域の中にある組織や支えあい活動・役立つものなどを把握し、それらと困り事を解決するための仕組みづくりなどしています。またそれらを作るお手伝いをしながら、地域の中で「何かやってもいいなあ」という思いと「困ったなあ」という思いをつなぐ役割もしています。

今回の報告会では、生活支援コーディネーターの活動と、市内で行われている支えあい活動について紹介をします。

ぜひ、お越しください。



日時 令和2年3月14日(土)午前10時～午前11時50分

場所 山形市総合福祉センター 2階交流ホール
(山形市城西町2-2-22)

対象 地区福祉関係者および山形にお住まいの方 他

内容 ・生活支援コーディネーターの活動報告
・テーマに分かれて、色んなテーブルを回りながら楽しく情報交換をします。

参加費 無料 **締め切り** 3月6日(金)

申し込み先 山形市社会福祉協議会
福祉のまちづくり第一係

電話 645-8061 (担当 神谷)



5月
開講!

山形市手話ボランティア養成講座

目的 聴覚障がい者やその方々の生活、及び福祉制度等を理解し日常会話に必要な手話語彙と手話表現を学びます。



開催期間 令和2年5月13日(水)～令和3年2月17日(水)
毎週水曜日午後7時～午後9時まで
全40回講座 (祝日・お盆・年末年始を除く)

場所 山形市総合福祉センター 3階会議研修室1
(山形市城西町2-2-22)

対象者 山形市在住で、初めて手話を学ぶ方で、
全日程参加可能な方 先着30名

参加費 8,300円 (テキスト代、講師料等)

申込方法 電話で申し込みください。

締め切り 4月24日(金)

申し込み先 山形市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話 645-9233 FAX 645-9236
受付時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時



手話



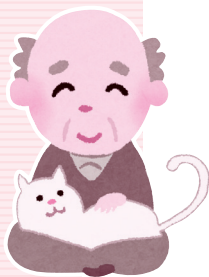
講師の紹介



ヘッドホンを着けて聴こえない体験

ボランティア養成講座

～猫とともに暮らすことを考えよう～



日時 令和2年3月4日(水)午前10時～お昼12時

場所 山形市動物愛護センター (わんにゃんポート)
会議研修室
(住所: 山形市大字船町1030-1)

内容 ①動物愛護法・動物愛護センターについて
②福祉の現場から事例紹介
～山形市における多頭飼育崩壊への支援～
③施設見学・グループワーク

申し込み先 山形市社会福祉協議会 福祉のまちづくり第二係
電話 676-7223 (担当 青山、児玉)



ボランティア募集

高齢者施設での活動

日時	毎週木曜日 午前10時～午前11時30分位
場所	特別養護老人ホーム福寿乃郷
内容	折り紙の補助 利用者様との話し相手
募集人数	1名
申し込み先	特別養護老人ホーム 福寿乃郷 山形市飯田2-7-30 電話 625-5212 (担当 奥山、佐藤、江口)

お知らせ

「やすらぎの里農園」利用者募集

山形市内にお住まいの方々に施設内農園を解放し、農作業を通じて入所者と交流、健康増進を目的とします。

利用期間	令和2年5月～12月頃
農園	ケアタウンやすらぎの里金井敷地内
対象	山形市内にお住まいの方
区画面積	約10坪(20区画)
利用料	無料(年1回耕します)
受付日	令和2年4月中旬 詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。
申し込み先	ケアタウンやすらぎの里金井 山形市内表東1番地 電話 681-5711 (担当 寒河江・増川)

ご案内

3.11 キャンドルナイト 「追悼・復興への祈り」

日時	令和2年3月11日(水) 午後4時～午後7時30分まで
場所	文翔館 議場ホール・前広場

◆午後4時～双子キャンドルづくり
(キャンドルづくりの受付は午後7時まで)
キャンドルを1本お持ち帰りいただけます。

ふるまい(数に限りがあります)
午後4時～あたたかい汁もの
午後6時～玉こん、焼きいも
募金活動等(日本赤十字社山形県支部)

◆午後5時～オープニングセレモニー(議場ホール)
黙祷、復興へのメッセージ
追悼・復興への祈りの演奏
(山形交響楽団 トロンボーン四重奏)

◆午後5時50分～キャンドル点灯式(前広場)
オカリナ演奏(オカリナ～ナかつぎ)

◆午後7時30分 クロージング



助成金情報

第32回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援をしています。

① 支援金部門

① 支援金部門

対象 ・国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ

② リサイクルパソコン部門

② リサイクルパソコン部門

対象 ・パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障がい者に役立ち、活動の充実を図れるグループ

③ 災害復興支援部門

③ 災害復興支援部門

対象 ・東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた災害の被災地域に活動拠点があり、その地域の復旧・復興をすすめているグループ
・被災地に必要な新たな福祉事業を展開したい、と考えているグループ

締め切り 3月31日(火) 必着/郵送のみ受付

申し込み
問い合わせ先

NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1
電話: 03-3476-5955 E-mail: info@npwo.or.jp

 **わかば基金**
社会福祉法人 **NHK** 厚生文化事業団

「しゃきょう」からのお知らせ

社会福祉協しゃきょう議会の略称を社協と言います。

みなさん「しゃきょう!」と呼んでください。

令和2年度の保険加入は3月9日(月)より受付します。

「ボランティア活動保険」

■これまでのプランを見直し、2プランになります。

①基本プラン ②天災・地震補償プラン

〈基本プランと天災・地震補償プランの違い〉

平時・災害時とも、地震・津波・噴火に起因する死傷に対し、基本プランでは補償対象外、天災・地震補償プランでは補償対象となります。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。

活動中の二次被害への備えとしても、あらかじめ②の天災・地震補償プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

【令和2年度加入プラン】

保険金の種類		補償金額	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金(限度額)	1,040万円	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円
		通院中の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波によるケガ 賠償責任(限度額)	×	
加入プラン/年間保険料	基本タイプ	5億円	
	天災・地震補償タイプ	350円	
		500円	

保険の種類は、**ボランティア活動保険** **ボランティア行事用保険** **福祉サービス総合補償** **送迎サービス補償** があります。

★「ボラセン情報」は1月・3月・5月・7月・9月・11月の年6回発行しています。山形市総合福祉センターのほか、山形市内の各公民館やコミュニティセンターでも手にすることができます。ボランティアの情報は「ボラセン情報」のほか、「社協ホームページ」、「ラジオモンスター」(毎月第2水曜日 午前9時30分から15分間)でもご紹介しています。活動内容は山形市社協のブログに紹介中!

★情報掲載ご希望の方は★

- ①ボランティアセンターまでご連絡ください。
- ②「ボランティア募集カード」に記入をお願いします。(FAXでOKです。)
- ③次回の記事掲載の申込締切は、4/10(金)となります。
- ④ホームページは随時情報を更新しています。
- ⑤その他、何か不明な点がありましたら、下記までご連絡ください。

山形市 社協ホームページ

山形市社協

検索

クリック

<https://www.yamagatashishakyo.or.jp/>



ブログ配信中